



二中だより

さとく うつくしく たくましく

天童市立第二中学校だより 第3号

令和7年6月5日

文責：校長 五十嵐由美子

全力！ 体育祭

スローガン：**みせろ！ 二中魂!! Just Do It!!**

5月28日(水)、さわやかな5月の空の下、体育祭が開催されました。

1、2年生は、4月から新たなメンバーとなった新しいクラスの仲間との団結を深め、3年生は義務教育最後の1年を共に過ごし共に受験を乗り越える仲間との絆を更に深める、というねらいのもと、生徒実行委員会の企画、準備、運営で、クラスマッチ方式でおこなわれました。

グラウンドでは「障害物リレー」と「綱引き」、体育館では「大縄跳び」と「ドッジビー」、武道場では「関所破りのじゃんけん」と、全員が5つの競技に参加し、3つの会場を学年でローテーションして行いました。どの競技でも、全力で走り、全力で跳び、全力で声を出して応援し、クラスみんなで円陣を組み士気をあげたり、競技が終わった瞬間ハイタッチや抱き合って喜んだりする姿がたくさん見られました。そして、最後は、勝っても負けても歓声と拍手が響き渡り、心から楽しんだ、笑顔が輝く体育祭になったと思います。

これから未来を切り拓く二中学生の力強いエネルギーを感じる、そして、クラスの絆が一層深まった一日になりました。



第57期生徒会スローガンは「**優**」に決定! 3本柱は 情熱・友情・凜然

目指す姿は「仲間を信頼し、何事にも本気で取り組むことができる 凜々しい二中生」

5月1日の朝に創立記念式、午後に生徒会総会が行われました。各クラスの学級討議で、「よりよい学校をつくる」という視点で話し合った、たくさんの意見が出されました。

「見えないところで人のために行動ができる」「優しさの輪が広がる」「一人ひとりを大切に、みんなが笑顔になる学校」をつくりあげようという生徒会の基本方針のもと、生徒会スローガンは「優」に決定。また、各委員会の具体的な活動や「私たちの当たり前(校則)」の検討の場面では、活発な討議が行われ、自分たちの生活を見直しよりよいものにしていこうという意識が伝わってきました。

これからも、「みんなで考え、話し合い、決め、そして、みんなで実行」していきます。



3学年修学旅行 in Tokyo

5月19日～21日、3学年は2泊3日の東京修学旅行に行ってきました。「Blue memories ～Bond(絆)・Learn(学び)・Unity(団結)・Enjoy(楽しむ)」のスローガンのもと、出版社や官公庁、水族館などの企業研修等も含む班別研修や、クラス別研修などを通して、見聞を広げてきました。

浅草寺では外国人観光客におみくじの引き方を尋ねられ、英語とジェスチャーで一生懸命に説明している生徒もいました。

仲間と過ごした3日間の思い出と、さまざまな経験は、これからの財産になることでしょう。



